

# 防犯連絡ネットワーク通報

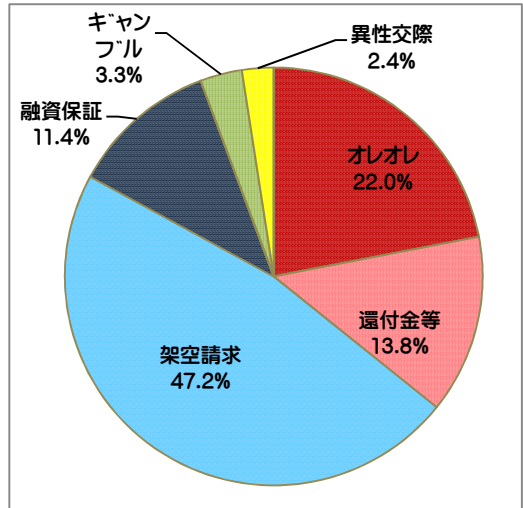
平成30年11月  
警察本部生活安全企画課

## 特殊詐欺認知状況（10月末） ※暫定値

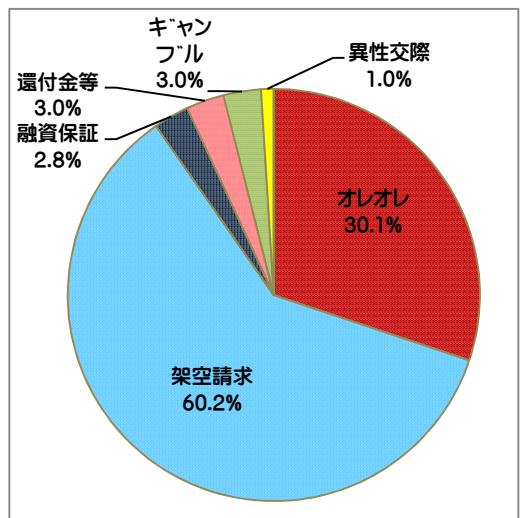
### 1 特殊詐欺の認知件数・被害額の状況

|               |     | 認知件数 | 被害金額         |
|---------------|-----|------|--------------|
| 特殊詐欺          | H30 | 123  | 305,452,625  |
|               | H29 | 237  | 531,834,321  |
|               | 増減数 | -114 | -226,381,696 |
| 振り込み詐欺        | H30 | 116  | 293,419,545  |
|               | H29 | 229  | 457,234,063  |
|               | 増減数 | -113 | -163,814,518 |
| オレオレ詐欺        | H30 | 27   | 92,052,000   |
|               | H29 | 110  | 318,579,465  |
|               | 増減数 | -83  | -226,527,465 |
| 架空請求詐欺        | H30 | 58   | 183,820,209  |
|               | H29 | 69   | 97,093,903   |
|               | 増減数 | -11  | 86,726,306   |
| 融資保証金詐欺       | H30 | 14   | 8,469,327    |
|               | H29 | 18   | 10,222,222   |
|               | 増減数 | -4   | -1,752,895   |
| 還付金等詐欺        | H30 | 17   | 9,078,009    |
|               | H29 | 32   | 31,338,473   |
|               | 増減数 | -15  | -22,260,464  |
| 振り込み詐欺以外の特殊詐欺 | H30 | 7    | 12,033,080   |
|               | H29 | 8    | 74,600,258   |
|               | 増減数 | -1   | -62,567,178  |
| 金融商品等         | H30 | 0    | 0            |
|               | H29 | 5    | 70,900,000   |
|               | 増減数 | -5   | -70,900,000  |
| 異性交際あっせん      | H30 | 3    | 3,012,000    |
|               | H29 | 0    | 0            |
|               | 増減数 | 3    | 3,012,000    |
| ギャンブル必勝法      | H30 | 4    | 9,021,080    |
|               | H29 | 3    | 3,700,258    |
|               | 増減数 | 1    | 5,320,822    |
| その他           | H30 | 0    | 0            |
|               | H29 | 0    | 0            |
|               | 増減数 | 0    | ±0           |

【認知件数の内訳】



【被害金額の内訳】



### 2 10月中に認知した主な被害事例

#### (1) 訴訟ハガキによる架空請求詐欺(約3,200万円被害)

「法務省管轄支局最終告知通達センター」という架空の組織から「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」のハガキが届き、記載されていた電話番号に連絡すると訴訟取り下げのための供託金などを要求され、複数回にわたり宅配便で現金を送付して合計約3,200万円をだまし取られた。

#### (2) ポップアップ画面による架空請求詐欺(約2,000万円被害)

携帯電話でウェブサイトを見ていたところ、突然、「アダルトサイトに登録された。」という画面が表示され、表示された電話番号に連絡すると、解約料として約20万円の電子マネーを購入して支払うよう指示され、その後も「他のサイトの解約料」「保険を使うための供託金」などを要求され、複数回にわたり宅配便で現金を送付して合計約2,000万円をだまし取られた。

- 平成30年10月末の特殊詐欺の認知件数は123件で、前年同期と比較して114件(48.1%)減少しています。
- 被害額は約3億500万円で、前年同期と比較して約2億2,600万円(42.6%)減少していますが、架空請求詐欺の被害額は約8,700万円(89.3%)増加しており、前年同期と比較して約2倍となっています。
- 被害に遭われた方の年齢層では、高齢者(65歳以上)の割合が約5割(48.0%)を占め、前月比では微減となっています。
- 被害に遭われた方の居住形態は、家族と同居している割合が5割以上(52.8%)となっています。
- ★ 「動画料金が未納」とのメールや「訴訟告知」とのハガキを送りつけてお金を要求する架空請求詐欺が多発しています。